

次号予告 9

2026 September Vol.25 No.9

Visual Dermatology

## 特集

## 皮膚科医ならおさえておくべき 肥満細胞と肥満細胞症

責任編集：山本 俊幸（福島県立医科大学医学部皮膚科学講座）

## ▶ 総論

肥満細胞症：小児と成人

山本 俊幸

## ▶ Part 1. 肥満細胞症の病態・疫学・治療

肥満細胞症の最近の基礎研究

福田 理紗

肥満細胞症の病態

伊藤 友章

肥満細胞症の疫学

安田 陽平

成人肥満細胞症の治療～今後の展望

徳重 淳二 ほか

## ▶ Part 2. 肥満細胞症の臨床～記憶に残る、非典型的な症例～

色素沈着が目立ち、他疾患との鑑別に苦慮したpolymorphic MPCMの1例

佐藤 美聡

小児の肥満細胞腫の多発例

橋本 玲奈

稀な臨床像の小児肥満細胞症

草野 美沙希

精神発達遅滞を認めた小児肥満細胞症

本多 皓

Maculopapular cutaneous mastocytosis

深浦 彰子

小児肥満細胞症のダーモスコピー所見

渡邊 幸奈

特異な分布と形態を呈した皮膚肥満細胞症の乳児例

榎 美咲

稀な臨床像の小児肥満細胞症

則川 菜摘

## ▶ Part 3. 肥満細胞が関わるいくつかの疾患

神経線維腫瘍増殖に影響を及ぼす肥満細胞を中心とした細胞相互作用

山本 美佐

乾癬と肥満細胞

多田 弥生

Morbihan diseaseと肥満細胞

室田 浩之

皮膚筋炎と肥満細胞

新井 達

強皮症と肥満細胞

浅野 善英

エリテマトーデスと肥満細胞

伊藤 崇

## 連載

● Your Diagnosis ! 7月号の解答

古賀 浩嗣

● Your Diagnosis ? 9月号の設問

福田 知雄

● 即答組織診断！

常深 祐一郎

● Photo Essay, ダーモの森 ほか

※敬称略 ※都合によりタイトル・執筆者・内容・掲載順序は変更になる場合があります。

## 出版社より

◆2026年8月号をお届けします。「基幹病院で学ぶ 皮膚外科の妙技まるごと一冊！」特集はいかがでしたでしょうか。最近では皮膚科で行う手術＝皮膚外科にも、以前よりかなり注目が上がっているように感じます。今年の皮膚科学会総会でも文光堂の皮膚科小手術書籍（中村泰大先生ご編集）が好評とのことでした。本誌でも2024年12月号の竹之内先生特集「FLAP！顔面の皮弁術パーフェクトガイド」も、難易度高めの特集のわりにはかなりの好評を博しており、興味の動向がうかがえます。本特集号も、そのような皮膚外科に興味を持たれた先生の入口に立てればと望む次第です。皆様からのご意見ご感想をお待ち申し上げております。◆現在6月の終わりにさしかかっていますが、今年の関東地方は久々に梅雨らしい天気で、むしろ懐かしく感じております。ここ数年は熱帯地方のように強烈な日射しか、ゲリラ豪雨ばかりだったので、日本の風景を取り戻せたらいいなあ、と思います。ただしそういうことも言えるのはこの後きちんと夏が来たらという前提です。一寸先は闇、世界の政情も天気もワールドカップもどうなるか予想もつかない現在です。（U）

## Visual Dermatology 編集協力者

編集委員は p.668 参照

宇原 久（札幌医科大学皮膚科）  
 山崎 研志（中央区・ALOOP CLINIC&LAB）  
 仲 弥（川越市・仲皮フ科クリニック）  
 出光 俊郎（上尾中央総合病院皮膚科）  
 石河 晃（東邦大学医学部皮膚科）  
 大久保 ゆかり（東京医科大学皮膚科）  
 梅林 芳弘（東京医科大学八王子医療センター皮膚科）  
 大山 学（杏林大学医学部皮膚科）  
 佐藤 俊次（杉並区・さとう皮膚科）  
 馬場 直子（神奈川県立こども医療センター皮膚科）  
 八田 尚人（富山県立中央病院皮膚科）  
 竹之内 辰也（新潟県立がんセンター新潟病院皮膚科）

渡辺 大輔（愛知医科大学皮膚科）  
 小寺 雅也（JCHO 中京病院皮膚科）  
 清島 真理子（朝日大学病院皮膚科）  
 藤本 学（大阪大学医学部皮膚科）  
 鶴田 大輔（大阪公立大学医学部皮膚科）  
 神戸 直智（兵庫医科大学皮膚科）  
 青山 裕美（川崎医科大学皮膚科）  
 森田 栄伸（島根大学名誉教授）  
 佐野 栄紀（高知大学医学部皮膚科）  
 今福 信一（福岡大学医学部皮膚科）  
 今山 修平（福岡市・今山修平クリニック&ラボ）